

## VI 調査票

### 佐賀県県民意識調査

#### ～ アンケートへのご協力をお願い ～

日頃から、県政の推進にご協力をいただき、ありがとうございます。  
佐賀県では、「人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり」を基本理念に、様々な施策に取り組んでいます。

今回、県政運営の基礎資料とするため、県民の皆さまに日常生活に関する実感や県政に何を望まれているかなどをアンケートによりお答えいただく「県民意識調査」を実施いたします。

お忙しい中、たいへん恐縮ではございますが、調査へのご協力をお願いいたします。

令和4年5月  
佐賀県



#### <調査票のご返送について>

調査の回答は、インターネットで回答いただくか、ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒（切手は不要）に入れていただき、**令和4年5月27日（金）まで**にご返送ください。

インターネットで回答いただいた方は調査票をお送りいただく必要はありませんので、調査票の破棄をお願いいたします。なお、インターネットでの回答については、下記 URL もしくは二次元バーコードにてアクセスいただき、パスワードにてログインください。

ログイン方法の詳細については、3ページの「ログイン方法のご案内」をご参照ください。

本調査専用 WEB サイト	<a href="https://tsrsurvey.jp/saga2022">https://tsrsurvey.jp/saga2022</a>
パスワード	



#### <お問い合わせ先>

##### 【受託業者（お問い合わせ先）】

株式会社東京商工リサーチ 佐賀支店 担当：松平、竹下  
〒840-0816 佐賀市駅南本町 6-4 佐賀中央第一生命ビルディング 6F  
TEL: 0952-29-2200 FAX: 0952-29-2202  
MAIL : saga.br@tsr-net.co.jp

##### 【実施主体】

佐賀県 政策部 広報広聴課 広聴担当 岩永、大塚

### ＜調査対象者の選定について＞

この調査票は、選挙人名簿に基づき、満18歳以上の県民の皆さまから無作為に選ばせていただいた3,000名の方々にお送りしています。

### ＜ご記入方法＞

- 無記名調査ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。
- 調査をお願いしたご本人様（封筒のあて名に書かれている方）がお答えください。  
なお、ご本人様の記入が難しい場合は、ご本人の意向を確認いただき、ご家族の方がご記入いただくようお願いします。
- この調査票でお答えいただく場合は、鉛筆やボールペンなどでこの調査票に直接ご記入いただくようお願いします。

### ＜個人情報の取扱いについて＞

この調査は、どなたにご回答いただいた調査票なのかわからないようになっていますので、安心してご記入ください。（パスワードからも個人が特定されることはありません。）

ご記入いただきました結果は、統計的に処理いたします。

なお、この調査にあたって入手した個人情報（調査対象者名簿、回答済み調査票）につきましては、佐賀県個人情報保護条例に基づき、他の目的への利用や外部への提供が禁止されるとともに、調査結果集計後、速やかに安全な方法で廃棄するなど適正に取り扱いますので、調査にご協力いただいた皆さまにご迷惑をおかけすることはありません。



4ページ以降がアンケートの設問です。

設問1から設問8までは、あなたの実感などを選んでください。

設問9から設問24までは、あなたがこれから行政（県）の取組が必要だと思うものを選んでください。

選択肢に該当のないときは「その他」の欄に必要と考える取組や項目を記載してください。

＜森川海人プロジェクト プロジェクトキャプテン

もりかわかいと  
「森川海人くん」＞

# WEB アンケート ～ログイン方法のご案内～

## 【方法①：二次元バーコードでアクセスする】



お手持ちの携帯電話またはスマートフォン・タブレット端末で、上の二次元バーコードを読み取ってください。

## 【方法②：本アンケート専用 Web サイトの URL を直接入力する】

Web ブラウザ（Google Chrome、Safari、Microsoft Edge 等対応）に下記 URL を直接ご入力ください。

<https://tsrsurvey.jp/saga2022>

## 【方法③：佐賀県ホームページ経由でアクセスする】

- ① 佐賀県のホームページ（<https://www.pref.saga.lg.jp/>）にアクセスしてください。
- ② 「県政情報」⇒「計画・議案・政策提案」⇒「総合計画・行財政計画・県民意識調査」⇒「佐賀県県民意識調査」にお進みください。
- ③ 2022年5月2日に更新した「佐賀県県民意識調査」のページにある「アンケートに進む」ボタンからアクセスしてください。

ログイン画面が表示されましたら、

調査票の表紙に記載されているパスワードを入力し、ご回答ください。

※本アンケート専用 Web サイトとは、本事業の委託先である株式会社東京商工リサーチが用意した、本アンケート専用 Web サイトです。

※インターネット経由でご回答頂いた場合、本調査票のご返送は不要です。

問1 お住まいの地域が好きですか。 (○は1つだけ)

- 1 好き
- 2 まあ好き
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり好きではない
- 5 好きではない

問2 お住まいの地域や佐賀県のことを県外の人にどのくらい誇れますか。 (○は1つだけ)

- 1 誇れる
- 2 まあ誇れる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり誇れない
- 5 誇れない

問3 あなたは日常生活にどのくらい満足していますか。 (○は1つだけ)

- 1 満足している
- 2 まあ満足している
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり満足していない
- 5 満足していない

問4 いま、お住まいの地域（佐賀県）に住み続けたいと思いますか。 (○は1つだけ)

- 1 思う
- 2 まあ思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり思わない
- 5 思わない

問5 県の次の取組について、あなたはどの程度知っていますか。

下の①から⑦の各プロジェクトについて、  
それぞれ横に見て、1, 2, 3のどれか  
1つを○で囲んでください。

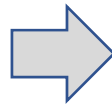


	名前 概要を ある程度 知っている	名前 前 聞いた ことがある は	名前 前 聞いた ことが ない も
① 子育てし大（たい）県 “さが” ※結婚、出産、子育ての希望がかなう環境を整え、「佐賀で子育てをしたい」と思ってもらえる佐賀県づくりを推進するプロジェクト。	1	2	3
② 歩こう。佐賀県。 ※歩くライフスタイル（自家用車ではなく、公共交通や自転車、徒歩での移動）を推進するプロジェクト。佐賀で暮らす人も、佐賀を訪れる人も双方が元気になり、生活の質・地域の魅力向上へつなげる取組。	1	2	3
③ さがすたいる ※お年寄りや障がいのある方、子育て・妊娠中の方など、みんなが自然に支え合い、心地よく暮らせる、佐賀らしい、人にやさしいまちのスタイルを広げる取組。	1	2	3
④ OPEN-AIR 佐賀 ※新型コロナウイルス感染リスクが少ない大空のもと、観光、子育て、食べる、働くなど様々な分野で佐賀の豊かな自然を楽しんでもらう取組。	1	2	3
⑤ SAGA スポーツピラミッド（SSP）構想 ※世界に挑戦する佐賀ゆかりのトップアスリートの育成を通じて、スポーツ文化（「する」「育てる」「観る」「支える」）の裾野を広げ、スポーツの力を活かした人づくり、地域づくりを進める取組。	1	2	3
⑥ 森川海人っプロジェクト ※佐賀の豊かな「森・川・海」を人が未来へつなぐ取組。一人ひとりが「森川海はひとつ」という思いをひとつにすることで、次の世代の豊かな暮らしへつなげる。	1	2	3
⑦ SAGA BLUE PROJECT（サガブループロジェクト） ※県民一人ひとりに交通事故の防止を「自分の事」として認識してもらい、交通安全に対する行動変容を促す取組。集中力を高める効果もあると言われ、佐賀の青空をイメージした「青」をデザインのポイントとしている。	1	2	3



問8 ここではこれまでの県の取組についておたずねします。

下の①から⑯の各分野について、  
それぞれ横に見て、1, 2, 3, 4, 5の  
どれか1つを○で囲んでください。



	満 足 し て い る	ま ま 満 足 し て い る	よ う な り よ う な こ と が あ る	あ ま り 満 足 し て い る	満 足 し て い る
① 地震や台風などの災害への対応ができています	1	2	3	4	5
② 防犯、食品、消費者保護など日常生活に安心感がある	1	2	3	4	5
③ 安心して子どもを産み育てることができる	1	2	3	4	5
④ 子どもの確かな学力、豊かな心、健やかな体が育まれている	1	2	3	4	5
⑤ 高齢者や障害者などを含んだすべての人がくらしやすい	1	2	3	4	5
⑥ 健康的な生活がおくれ、医療体制も整っている	1	2	3	4	5
⑦ 環境（地球、自然、生活など）を守る取組が進んでいる	1	2	3	4	5
⑧ 農林水産業・農山漁村に活力がある	1	2	3	4	5
⑨ 商工業・サービス業に活力がある	1	2	3	4	5
⑩ 佐賀県が国内外に良いイメージで広く知られている	1	2	3	4	5
⑪ 文化や芸術に親しめる環境が整っている	1	2	3	4	5
⑫ スポーツを楽しめる環境が整っている	1	2	3	4	5
⑬ 快適に過ごせる環境が整っている	1	2	3	4	5
⑭ 地域に誇りを持ち、地域の人たちが自ら考え実行する 「自発の地域づくり」の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
⑮ 鉄道、バスなどの公共交通が利用しやすい	1	2	3	4	5
⑯ 観光、留学、技能実習などで国際化が進んでいる	1	2	3	4	5



ここからは、問8でおたずねした各分野についてあなたが『これから』県に取り組んでほしいと思うものを選んでください。(選択肢は3つまで選べます)

問9 地震や台風などの災害へ備えた安全な県土であるために県に取り組んでほしいと思うものを教えてください。(〇は3つまで)

- 1 防災教育や防災訓練の充実
- 2 消防団のPRなどの消防団員確保対策
- 3 消防防災ヘリコプターを活用した航空防災体制の強化
- 4 河川の適正な維持管理
- 5 適切な災害情報の提供
- 6 ハザードマップ(土砂災害警戒区域、浸水想定区域など)の周知
- 7 災害時に人や物資を輸送する道路の防災対策
- 8 住宅やビル等の耐震化
- 9 その他( )

問10 防犯、食品の安全、消費者の保護など安心して生活するために県に取り組んでほしいと思うものを教えてください。(〇は3つまで)

- 1 交差点のカラー化などのハード整備と注意喚起などのソフト対策による交通安全対策
- 2 青少年への薬物乱用防止教育
- 3 犯罪被害者等への支援強化や県民に対する各種講座の開催
- 4 自主的な防犯活動の拡大や犯罪の防止に配慮した生活環境の整備
- 5 消費生活相談窓口の充実
- 6 小規模な商品関連業者に対する食品表示ルールの周知
- 7 生活衛生関係営業施設(理容、美容、クリーニング等)の適時適切な監視指導
- 8 水道、工業及び農業用水の安定的な供給
- 9 その他( )



問 11 安心して子どもを産み、子育てができる環境づくりのために県に取り組んでほしいと思うものを教えてください。(〇は3つまで)

- 1 出会いや結婚支援の推進
- 2 妊娠を望む時期から妊娠、出産、育児への切れ目ない支援
- 3 保育所や放課後児童クラブなど受入施設の整備
- 4 病児・病後児保育、延長保育、一時預かり、障害児への対応等の保育サービスの充実
- 5 子どもたちが骨太で健やかに学び育つための体験・交流活動の促進
- 6 社会全体で子育てを応援する意識の向上
- 7 インターネット上の有害な情報などから子ども・若者を守る取組み
- 8 生活安定のための支援や教育支援など子どもの貧困対策
- 9 ひきこもりやニートなど困難を抱えた子ども・若者の社会参加や就労支援
- 10 「男は仕事、女は家庭(家事・育児・介護など)」といった役割分担意識の払しょく
- 11 その他( )

問 12 子どもたちに「知(確かな学力)」、「徳(豊かな心)」、「体(健やかな体)」の調和のとれた教育を行うために県に取り組んでほしいと思うものを教えてください。

(〇は3つまで)

- 1 教師の指導力向上
- 2 郷土学習など佐賀を誇りに思う教育の推進
- 3 学校・家庭・地域の連携による家庭学習の充実
- 4 少人数学級の実現によるきめ細やかな指導体制の整備
- 5 いじめ防止対策など児童一人ひとりに寄り添った支援の充実
- 6 地域の食材を使った安全で安心な学校給食の実施
- 7 児童生徒の体力・運動能力の向上
- 8 特別支援教育の充実
- 9 海外との学校交流や海外留学等への支援
- 10 ICT 利活用教育のさらなる推進
- 11 学校現場における働き方改革のさらなる推進
- 12 私立学校の振興支援
- 13 その他( )

問 13 すべての人が暮らしやすい社会のために県に取り組んでほしいと思うものを教えてください。(〇は3つまで)

- 1 高齢者、障害者、子どもなど誰もが利用できる交流拠点「ぬくもいホーム」の充実
- 2 出所者等の円滑な社会復帰、自立支援
- 3 生活困窮者に対する自立相談、家計改善、就労準備などの支援
- 4 高齢者の積極的な社会参加の推進
- 5 認知症の人とその家族の支援体制の整備
- 6 介護人材の確保
- 7 障害者差別解消条例やヘルプマーク等の普及を通じた障害に関する理解啓発
- 8 自宅などで生活する障害者の緊急時の受入等の支援を行う地域生活支援拠点の整備
- 9 障害者が収入を得ながら自立した生活ができるような就労支援
- 10 様々な人権問題に対する教育・啓発や支援体制の整備
- 11 男女間のあらゆる暴力を許さない社会づくり
- 12 みんながお互いを認め合い自然に支え合う、心のバリアフリーを広げる取組
- 13 その他 ( )

問 14 健康な生活をおくるために県に取り組んでほしいと思うことを教えてください。(〇は3つまで)

- 1 生活習慣病の発症予防に取り組む環境づくり
- 2 ヘルシーメニューの提供や店内全面禁煙に取り組む飲食店の登録などへの支援
- 3 がん検診の受診率向上やがん治療者に対する相談支援の充実
- 4 感染症を予防する正しい知識の普及啓発
- 5 難病患者への理解を深めるための周知活動
- 6 医療従事者（医師・看護師）の育成・確保
- 7 抗インフルエンザ薬や災害時緊急医薬品等の計画的な備蓄
- 8 重複服薬への対策や後発医療品の使用促進など医療費が過大とならないような取組
- 9 その他 ( )

問 15 環境（地球、自然、生活など）を守っていくために県に取り組んでほしいと思うことを教えてください。（〇は3つまで）

- 1 省エネ・省資源を促進するための啓発
- 2 大気環境や水質等の常時監視、工場・事業所等への立入検査
- 3 下水道、浄化槽の整備促進
- 4 自然公園等の利用促進
- 5 有明海再生に向けた種苗生産や放流
- 6 間伐等の森林整備や広葉樹植栽など災害に強く多様な森林（もり）づくりの推進
- 7 廃棄物の処理に関する監視指導の強化
- 8 温室効果ガス排出削減に役立つ先進的な技術開発等の支援
- 9 工場・事業所における低炭素化の取組（電化・燃料転換等）の支援
- 10 その他（ ）

問 16 農林水産業・農山漁村の振興のために県に取り組んでほしいと思うことを教えてください。（〇は3つまで）

- 1 生産者の所得向上に向けた売れる農林水産物の生産や低コスト化の推進
- 2 農林水産業における新規就業者の確保・育成
- 3 新品種やスマート農林水産業などの新技術の開発・普及
- 4 農地や林地、栽培施設、漁場・漁港などの生産基盤の整備
- 5 地域資源を活用した6次産業化や中山間地域などの活性化
- 6 県産農林水産物の販路拡大・利用拡大に向けたブランド化や地産地消の推進
- 7 その他（ ）



皆様からいただいた貴重なご意見を  
県政に活かしてまいります。

残り5ページになりました。  
もう一息、最後までご回答ください。

<佐賀県交通安全キャラクター「マニャー」>

問 17 商工業・サービス業の振興のために県に取り組んでほしいと思うことを教えてください。(〇は3つまで)

- 1 多様な人材が活躍できる働きやすい職場環境整備
- 2 多様で魅力ある企業誘致の推進
- 3 AIやIoTなど先進技術の導入支援
- 4 ものづくりなど産業を支える人材の育成・確保、技能・技術の伝承
- 5 伝統的地場産品の新商品開発への支援
- 6 創業や新たな事業展開、キャッシュレス化などに挑戦する事業者への支援
- 7 食と器のような地域資源の掛け合わせによる新たな価値の創出への支援
- 8 その他 ( )

問 18 佐賀県が国内外の人に良いイメージで広く知られるために県に取り組んでほしいと思うことを教えてください。(〇は3つまで)

- 1 「佐賀牛」、「佐賀海苔」、「いちごさん」など県産品のブランド力向上
- 2 専門家の意見や海外ニーズを踏まえた県産品などの商品開発への支援
- 3 メディアやSNS、イベントを通じた全国への情報発信
- 4 話題化した企画・PR手法を取り入れたより効果の高いプロモーションの実施
- 5 福岡都市圏のメディアを有効に活用した情報発信の強化
- 6 その他 ( )

問 19 文化や芸術に親しむために県に取り組んでほしいと思うことを教えてください。(〇は3つまで)

- 1 多彩な文化芸術に触れることのできる環境づくり
- 2 魅力ある文化芸術イベントの開催
- 3 障害のある人の文化芸術活動の支援
- 4 伝承芸能の継承に必要な担い手や指導者の育成
- 5 佐賀の偉業や偉人の顕彰
- 6 佐賀県を舞台とした映画・ドラマ等の誘致
- 7 その他 ( )

問 20 スポーツを楽しむために県に取り組んでほしいと思うことを教えてください。

(○は3つまで)

- 1 中高生アスリートの育成、グラウンド等練習環境の充実、優秀なスポーツ指導者の県内採用
- 2 スポーツイベント等の開催や支援
- 3 県外のトップレベルチームの事前キャンプ・合宿の誘致
- 4 佐賀県が誇るトップレベルチームの支援
- 5 佐賀県で開催される SAGA2024（国スポ・全障スポ）の盛り上げ
- 6 その他（ ）

問 21 住みやすい地域づくりのために県に取り組んでほしいと思うことを教えてください。

(○は3つまで)

- 1 地域資源を活かした新たな自発の地域づくり
- 2 移住希望者に向けた市町と連携したセミナーや移住相談会、体験ツアーの実施
- 3 近隣地域への通学・通勤の利便性と暮らしやすさの情報発信
- 4 危険な空き家の除却や空き家の利活用の推進
- 5 地域の特色を活かした魅力ある景観づくり
- 6 県外で活躍する CSO（※）の誘致による県内 CSO の事業拡大や新たな事業づくり
- 7 その他（ ）

※CSO：NPO 法人、市民活動・ボランティア団体、自治体、婦人会、老人会、PTA 等の組織・団体の呼称

問 22 地域づくりの取組を進める場合に重要だと思うものを教えてください。

(○は3つまで)

- 1 活動を主導するリーダー
- 2 一緒に活動する仲間
- 3 若年層の参加
- 4 行動しようという住民の意識
- 5 資金面の支援
- 6 専門家からの助言や助力
- 7 行政（市町・県・国）の協力
- 8 学校、企業、NPO などの協力
- 9 取組に関する情報発信
- 10 その他（ ）

問 23 道路整備や鉄道・バスなどの交通について県に取り組んでほしいと思うことを教えてください。(〇は3つまで)

- 1 有明海沿岸道路と佐賀唐津道路が接続するエリア「Tゾーン」の重点的な整備
- 2 通学路合同点検における要対策箇所の整備
- 3 公共交通を利用しやすい環境整備の推進
- 4 鉄道や駅を活かした観光地づくり
- 5 国内外のLCC等の積極的かつタイムリーな誘致
- 6 クルーズ船の誘致や貨物取扱量の増加など港湾機能の強化・充実
- 7 その他 ( )

問 24 外国からの観光客、留学・実習生などの受入れを進めるうえで県に取り組んでほしいと思うことを教えてください。(〇は3つまで)

- 1 地域資源を活かした商品づくりや街並みの維持・保全
- 2 観光地域づくりの推進の主体となる担い手の育成
- 3 多言語対応や決済等の利便性の向上
- 4 拠点となる空港や駅から観光地までの移動手段の充実
- 5 地域の人々の地域資源への関心・理解促進
- 6 ターゲットに応じた情報発信
- 7 日本人と外国人が交流を深める場の提供
- 8 その他 ( )

ここからは、あなた自身やご家族のことについておたずねします。

F 1 お住まいの市町は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

1 佐賀市	2 唐津市	3 鳥栖市	4 多久市
5 伊万里市	6 武雄市	7 鹿島市	8 小城市
9 嬉野市	10 神崎市	11 吉野ヶ里町	12 基山町
13 上峰町	14 みやき町	15 玄海町	16 有田町
17 大町町	18 江北町	19 白石町	20 太良町

F 2 性別は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

1 男性	2 女性	3 答えたくない
------	------	----------

F 3 年齢は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

1 18～19歳	2 20～29歳	3 30～39歳	4 40～49歳
5 50～59歳	6 60～69歳	7 70～79歳	8 80歳以上

F 4 ご結婚なさっていますか。(○は1つだけ)

1 未婚	2 既婚(配偶者あり)	3 既婚(現在、配偶者と離別又は死別)
------	-------------	---------------------

F 5 一緒にお住まいのご家族の構成は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

1 1人世帯
2 夫婦だけ
3 2世代(自分(たち)と子ども、または親と自分(たち))
4 3世代(自分(たち)と子どもと親など)
5 その他( )

F 6 一緒にお住まいのご家族で次のような方はいらっしゃいますか。(○はいくつでも)

1 該当なし	2 0～2歳	3 3歳～小学校入学前
4 小学生	5 中学生	6 高校生・高等専修学校生
7 短大生・大学生(大学院生含む)・専門学校生		
8 未婚の社会人	9 65歳以上の方	



F7 あなたは佐賀県以外のところに住んでいたことがありますか。  
住んでいたことがあればその年数（合計）をお答えください。（○は1つだけ）

1 ずっと佐賀県に住んでいる	2 2年未満	3 2～5年未満
4 5～10年未満	5 10年以上	

F8 あなたの主な職業は、次のうちどれですか。（○は1つだけ）

〔自営業者・家族従業者・役員〕		
1 農林漁業	2 商工・サービス業	3 自由業
〔勤め人〕		
4 会社の正社員	5 会社の非正規社員	6 官公庁の正規職員
7 官公庁の非正規職員		
〔その他〕		
8 学生	9 専業主婦、主夫	10 無職

県政に関して望むこと（例：「福祉に力を入れてほしい」、「県職員の接遇態度を改めてほしい」など）を自由にお書きください。

また、このアンケートに対して、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。


ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れていただき、**令和4年5月27日（金）まで**にご返送ください。

なお、インターネットでご回答いただいた場合は調査票を送付いただく必要はありませんので、お手数ですが調査票を破棄していただきますようお願いします。

この、調査の結果は、令和4年の9月ごろ、県ホームページや各総合庁舎などの県政情報閲覧コーナーでお知らせする予定です。

ご協力ありがとうございました。



<佐賀県子育て応援キャラクター「さがっぴい」>

令和4年度 佐賀県県民意識調査報告書

令和4年（2022年）8月発行

佐賀県 政策部 広報広聴課

〒840-8570 佐賀市城内一丁目1番59号

電話：0952-25-7351（直通）

E-mail：kouhou-kouchou@pref.saga.lg.jp